



室蘭工業大学

学術資源アーカイブ

Muroran Institute of Technology Academic Resources Archive



## 中型超音速風洞の真空タンク増設： 試験装置整備報告

メタデータ	言語: jpn 出版者: 室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センター 公開日: 2016-04-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 棚次, 巨弘 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10258/00008694">http://hdl.handle.net/10258/00008694</a>

## 試験装置整備報告 — 中型超音速風洞の真空タンク増設

○ 棚次 亘弘(航空宇宙機システム研究センター長 教育研究等支援機構 教授)

平成17年度に新設した中型超音速風洞は、年次計画でその能力と機能を拡充してきた。特に、通風時間を長くするため真空タンクを毎年1基ずつ増設しており、今年度は図1、2に示すように3機目を増設した。これによって、有効通風時間は5～8秒になり、各種の計測に十分な時間が確保できることになった。今後、平成21年度まで毎年1基ずつ増設し、最終的には5基の真空タンクを増設する計画である。また、真空タンクの増設に伴って、真空排気装置も3機に増設し、乾燥空気を吸い込むためのエアバックも空気吸い込み口に設ける計画である。

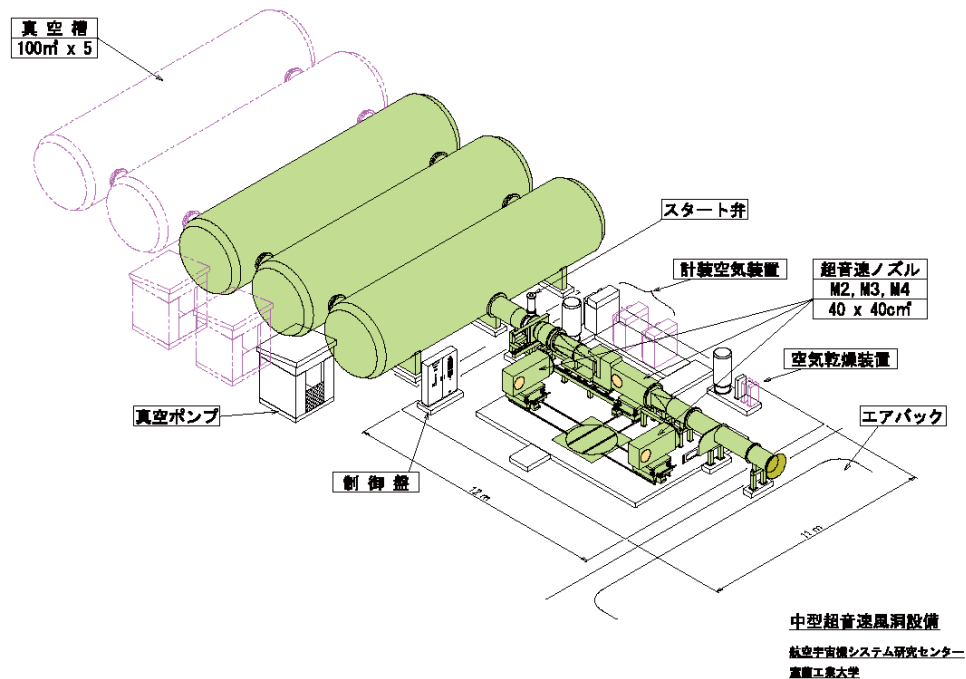


図1：中型超音速風洞の3次元図



図2：3基目の真空タンクの設置工事